

出雲大社

平成の大遷宮



オトメゴコロを
くすぐる旅へ



下から見上げて
縄の大きさを実感！



①長さ13メートル、重さ4.4トンの大注連縄（おおしめなわ）に圧倒！②鮮やかな色の絵馬に願いを込めて

境内を散策して縁結びの神様のパワーを感じて



記念撮影も
ご利益がありそう

Data

出雲大社 いずもたいしゃ
島根県出雲市大社町杵築東 195
TEL : 0853-53-3100
アクセス：一畑電生出雲大社前駅より徒歩約 10 分
JR 出雲市駅より出雲大社行きバスで約 25 分

お取り寄せ

昔ながらの包丁切り出雲そば

国内産そば粉、小麦粉を使用したこだわりの出雲生そばです。「温・冷」兼用の特製つゆ付きですので、お好みに合わせて調理いただけます。

Data

麵匠出雲たかはし
TEL 0120-11-6509
<http://www.rakuten.co.jp/mensyotakahashi/index.html>



①神様からのメッセージ。おみくじを結んで②③波とともに招来するサキミタクシミタマを待ち受ける大国主大神を描く「ムスビの御神像」④大国主大神がウサギを助ける様子を描く

新しくなった御本殿と
蘇った神様の力に心洗われて
縁結びの神様、大国主大神を祀
る神社として名高い出雲大社。今
年は遷宮の年としてさらに注目さ
れています。
遷宮とは、建物の修造などのた
めにご神体をお遷しすることです
が、そこに祀られている神様の力
が新たに蘇るという意味もあると
言われています。今回の遷宮では
大国主大神が新しく修造された
御本殿へお還りになりました。
新しく生まれ変わった御本殿を
お参りすると、やはり気持ちもち
フレッシュされます。



平成の大遷宮が行われた出雲大社 ご縁を結ぶ旅の始まりです

今年の五月十日に「本殿遷座祭」が厳かに行われた出雲大社。
神様の力がリフレッシュされた場所へ、縁結びのお参りをしに行きませんか？



平成の大遷宮で大国主大神が奥の
ご本殿にお還りになりました



約1時間で完成！
簡単勾玉作り！

勾玉の形を整えた後は、細かいキズをとるために水の中でやすりをかけます

Data

いずもがたまの里伝承館
いずもがたまのさとでんしょうかん
島根県松江市玉湯町湯町 1755-1
TEL：0852-62-2288
アクセス：JR 玉造温泉駅から徒歩約 10 分

勾玉に願いを込めて

世界に一つだけのオリジナル勾玉作りに挑戦！



①意外と簡単！やすりを使って、おおかんな形に削ります
②紙やすりを使ってツルツルになるまで磨いていきます
③店内では、プレスレットなどのかわいいアクセサリを購入することもできます！
④他にも恋愛運 UP のピアスやストラップも！



ラインに沿って
削るだけ！

お取り寄せ

縁をつなぐ和敬のおもてなし

創業明治四十四年。茶舗ならではの上質な茶を使った和風味でおもてなし。古式伝承本格「出雲ぜんざい」など、出雲で人気の味をご自宅でもお手軽にご堪能ください。

Data

和風味
TEL 0853-21-2511
<http://www.rakuten.co.jp/wakanmi/>



Matsue
松江

松江の和菓子。 伝統の“美”にうっとり

静岡や京都に次いでお茶を消費するという松江の人々。
和菓子と一緒にゆったりとしたひとときを過ごします。



①2階の茶室で抹茶と和菓子をいただく
②柚子の香り豊かなお菓子「柚衣」③奥出雲の仁多米を使ったやわらかい求肥に手作業でまぶす黄緑の衣が繊細な「若草」
④勾玉の形をした、ひとくちサイズの干菓子が誕生！「願ひ菓子」

古くから受け継がれる
伝統と技術を体感
城下町松江は松江藩七代藩主「松平不昧公」が広めた茶道が今も盛んなことから京都・金沢と並ぶ日本三和菓子処としても有名です。
そんな和菓子の魅力を感じ、松平不昧公が春の茶席に用いた代表銘菓「若草」の本舗として知られている「彩雲堂」を訪れました。丁寧なたてられた抹茶と季節の和菓子をいただき、至福の時を過ごしました。
また松江は、伝統工芸品勾玉作りでも有名です。「古事記」にも登場し、神話の時代から神秘的力があるとされています。私達も、めう細工職人の丁寧な指導のもとで勾玉作りを体験できる、「いずもがたまの里伝承館」で、世界に一つだけの想いを込めた勾玉を作りました。
松江の「美」に浸り、とっておきの松江時間を過ごしました。

Data

彩雲堂 さいうんどう
島根県松江市天神町 124
TEL：0852-21-2727
アクセス：JR 松江駅から徒歩約10分



①「日本初之宮」とされている須我神社で参拝を②須我神社の奥の宮として、三神が祀られている「夫婦岩（めおといわ）」③龍の絵柄が書かれた絵馬は二種類ある

Data

須我神社 すがじんじや
島根県雲南市大東町須賀 260
TEL：0854-43-2906
アクセス：JR 出雲大東駅から車で約 15 分
JR 松江駅から車で約 25 分

旅の最後は雲南の
パワースポットと
地元の食でリフレッシュ

「この土地に来たら、じつに心がすがすがしくなった。」と語られていたことから、「須賀（すが）」という名前が付けられたとされる地にある雲南市の須我神社へ。ご祭神である須佐之男命（すさのおのみこと）と、奇稲田比売命（くしいなたひめのみこと）が結婚して新居を構えた場所「日本初之宮」として知られています。ここに来ると清々しい気持ちになるだけでなく、仲睦まじい夫婦の縁結びパワーまで期待できるパワースポットです。

その後、同じ雲南地区の斐伊川沿いに立つ、「オーベルジュ雲南」でランチを。築100年の古民家を再生した店内は、洋風のインテリアが配され、おしゃれな空間になっています。人気のパスタランチセットは、地元雲南産の野菜を100%使い、素材の良さを最大限に引き出しています。

旅の最後は自然の力でも心もリフレッシュ。不思議とその土地のパワーをもたらえた気がしました。



①大自然を眺めながらゆったりランチを②10種類以上の野菜を使った色鮮やかなパスタランチセット③エントランスの前で自慢野菜をオーナーの丹羽野さんがお披露目

Data

オーベルジュ雲南
おーべるじゅなん
島根県雲南市木次町湯村 1318-1
TEL：0854-48-0070
アクセス：JR 木次駅から車で約 20 分



色鮮やかなパスタランチ！

Unnan
雲南



①カメラを台にセットして、ハイチーズ！②不思議なパワーを持つ玉作湯神社の「願い石」に「叶い石」を重ねて、願い事を唱えて③お願い事を記入し、「叶い石」と一緒に身につけて④温泉水をボトルに入れて、化粧水として持ち帰り！

恋の縁結びに効く美肌温泉に心ときめいて

約1300年前の出雲国風土記に「一度入ればお肌がキラキラになる」と記された、日本最古の美肌温泉地、玉造温泉。ご利益を探しに街歩きへ、身も心もリフレッシュ。

お取り寄せ

美肌温泉から生まれた姫コスメ

潤いトップクラスの美肌の湯 玉造温泉水を配合した洗顔石鹸。ホイップクリームのようなふわふわの泡で優しく包み込み洗い上がりはしっとり。

Data

玉造温泉 姫ラボ 楽天市場店
TEL 0852-62-1556
<http://www.rakuten.co.jp/hime-labo/>



願いをきつと叶えてくれる縁結びスポットを巡って

約1300年前の出雲国風土記に「一度入ればお肌がキラキラになる」と記された、日本最古の美肌温泉地、玉造温泉。現在は、恋の縁結びなどに効くというスポットが、縁結びや美肌を願う女性で賑わっています。玉作湯神社の目の前に位置する「恋叶い橋（宮橋）」は、橋の上で撮った写真に玉作湯神社の鳥居が入ると、良縁に恵まれるという言い伝えがあります。

このような些細な言い伝えも、ご縁あふれる出雲の地ではきつたり願いを叶えてくれそうです。



34,100 円/人

※ 2013/11/25 羽田→出雲 2日間 ドーミーインEXPRESS松江 (2名1室利用時) 名料金 / セミダブル / 食事なし) 2013年9月17日時点での料金です。ご予約時と異なることがありますのでご了承ください。※掲載のツアーはこの広告でのお申し込みを受け付けておりません。詳細につきましては下記URLにてご確認ください。

<宿泊のご予約・詳細はこちら>

<http://travel.rakuten.co.jp/package/chugoku/shimane/>



東京・大阪方面から



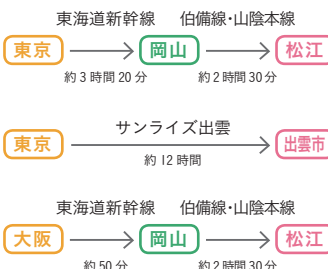
飛行機



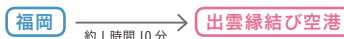
広島・岡山方面から



電車



九州方面から



島根県内の交通アクセスについてはしまね観光ナビ内「島根の交通アクセス・ガイド」をご覧ください

<http://www.kankou-shimane.com/access/>



島根うまいもん市

ご当地の自慢の味や、伝統工芸品などが大集合! 2013年10月1日〜11月1日まで開催中です。

<http://event.rakuten.co.jp/area/shimane/sale/>



レシピコンテスト開催中♪

投稿されたレシピの中から10名様に1,000ポイント&島根の特産品プレゼント! 投稿お待ちしております!

<http://recipe.rakuten.co.jp/cp/shimane2013/>

編集
後記

今回ナビゲートしてくれたのは、しまね観光大使の後藤希さんと島根を代表するゆるキャラこと「しまねっこ」。「しまねっこ」にお茶をいただく姿などレアな姿をお披露目していただきました。島根へ心がときめく旅に出かけませんか?
(編集: 古沢くるみ 写真: 小林伸幸 デザイン: 込山太祐)

◆ FINDING JAPAN & ME ココロが動く、を探しに行こう → <http://travel.rakuten.co.jp/mail/photo/>